



介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォームの構築、 地域における生産性向上の取組に関する支援事業 （中央管理事業）に関する取り組み

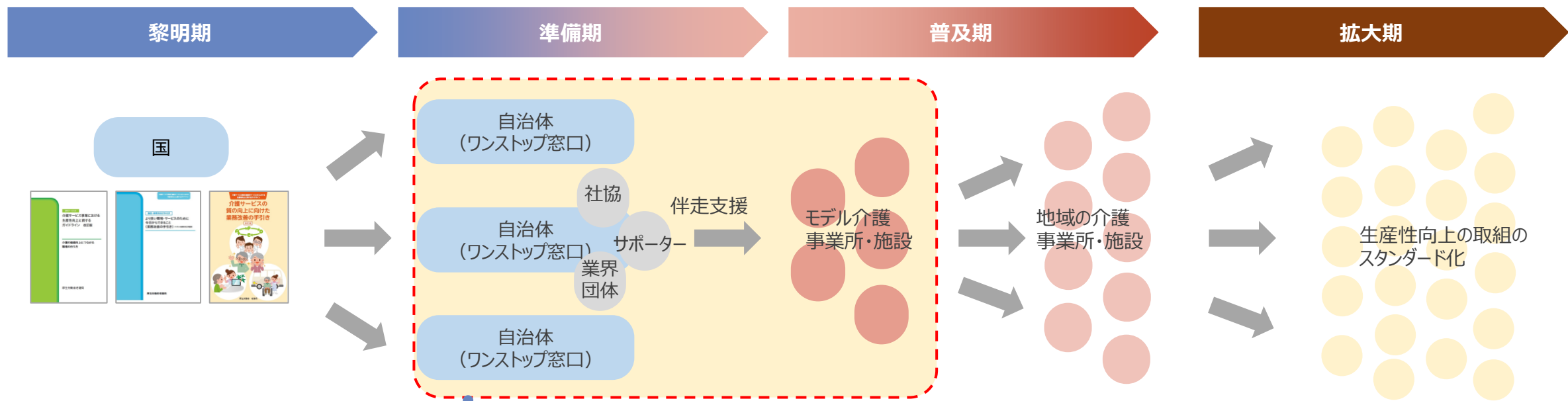
令和5年度 介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業

株式会社NTTデータ経営研究所

先端技術戦略ユニット Healthcare Implementation グループ

太刀川 遼

介護分野における生産性向上関連事業の展開イメージ



介護職員の働く環境改善に向けた政策パッケージについて

令和4年12月23日 厚生労働省

（１）総合的・横断的な支援の実施

① 介護現場革新のワンストップ窓口の設置

事業者への様々な支援メニューを一括し、適切な支援につなぐワンストップ窓口を各都道府県に設置。中小企業庁の補助金の活用促進。

② 介護ロボット・ICT機器の導入支援

課題に対応した代表的な導入モデルを紹介するとともに、①のワンストップ窓口と連携して、相談対応、職員向け研修など伴走支援を進める。

（出所）：厚生労働省 介護職員の働く環境改善に向けた政策パッケージについて

介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム



介護ロボットプラットフォーム



令和5年度介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム -全国24拠点- (相談窓口 16箇所、リビングラボ 8箇所)



相談窓口

**A 社会福祉法人 北海道社会福祉協議会
北海道介護ロボット普及推進センター**

- プラットフォーム相談窓口 (Web相談窓口)
北海道札幌市中央区北2条西7丁目1番地 後込ビル
TEL: 011-280-3161
アドレス: ijyou@hokokatehd.jp
URL: <http://www.dosyskyo.or.jp/carerobot/>

●北海道社会福祉協議会 本部事務局
北海道札幌市中央区北2条西7丁目1番地 後込ビル
TEL: 011-280-3161
アドレス: ijyou@hokokatehd.jp
URL: <http://www.dosyskyo.or.jp/carerobot/>

**C 公益財団法人 いさき岩手支那財団
岩手県高齢者総合支援センター**

岩手県盛岡市本町3丁目19-1 岩手県福祉総合相談センター3階

TEL: 019-625-7490
アドレス: ikrobo@silverz.or.jp

TEL: 019-625-7490
アドレス: ikrobo@silverz.or.jp

**E とちぎ福祉プラザモデルルーム
福祉用具・介護ロボット相談・活用センター**

- 運営主体 NPO法人とちぎノーマライゼーション研究会
栃木県宇都宮市若草1-10-6 とちぎ福祉プラザ1階

TEL: 028-627-2340
アドレス: info@normalization.jp
URL: <https://robotnormalization.jp/>

**G 社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団
横浜市総合リハビリテーションセンター
介護ロボット相談窓口**

神奈川県横浜市長谷区島山1770

TEL: 045-473-0666(代)
アドレス: HPにてお問い合わせください
URL: <https://www.yrc-pf.com/>

**I 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター
健康長寿支援ロボットセンター**

愛知県大府市森岡町7-430

TEL: 0562-46-2311
アドレス: platform2020@nccg.go.jp

**K 社会福祉法人 難祥会
徳島県介護実習・普及センター**

徳島県徳島市国府町東高輪字天満356番地1

TEL: 089-642-5113
アドレス: presen@kenshoukai.group

M 愛媛県介護実習・普及センター

愛媛県松山市持田町三丁目8番15号
愛媛県総合社会福祉会館内

TEL: 089-921-5140
アドレス: chouju@ehime-shakyo.or.jp
URL: <https://www.ehime-shakyo.or.jp/>

**O 社会福祉法人 大分県社会福祉協議会
大分県社会福祉協議会
大分県介護ロボット普及推進センター**

大分県大分市明野東3丁目4番1号

TEL: 097-574-4571
アドレス: oita-kaigorobot@okk.or.jp
URL: <https://www.oita-kaigorobot.com>

**B 社会福祉法人 青森県社会福祉協議会
青森県介護実習・福祉推進普及センター**

青森県青森市中央3丁目20-30

TEL: 017-777-0012
URL: robot@aosyskyo.or.jp

**D 新潟県福祉推進局
介護ロボット相談窓口**

- 相談窓口: あおやまメディカル
新潟県新潟市中央区上野2-2-2 新潟ユニゾンプラザF
●事務局: 新潟県社会福祉協議会 (同上)
新潟ユニゾンプラザ2F

TEL: 025-378-5224
アドレス: aoyama@soyama-medical.co.jp
URL: <https://carerobo-pf.jp/>

**F 社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会
介護支援センター**

埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65

TEL: 048-822-1195
アドレス: kaigomile@fukushi-zaitama.or.jp

**H 社会福祉法人 富山県社会福祉協議会とやま
介護テクノロジー普及推進センター**

富山県富山市安住町5番21号
富山県総合福祉会館 (サンシップとやま) 2 階

TEL: 076-432-6305(代)
アドレス: HPにてお問い合わせください
URL: <https://toyama-kaitech.jp/>

**J ATOE イジレスセンター ATOE イジレスセンター
介護ロボット相談窓口**

大阪府大阪市住之江区南港北2丁目1-10
ATOビル11F

TEL: 06-6615-5123
アドレス: info@ageless.jp

**L 一般社団法人 日本福祉用具供給協会
広島県ブロック
広島県ブロック**

広島県広島市安佐南区大町東1-18-44

TEL: 082-877-1079
アドレス: jimukyoku@fukushiyoeyu-hiroshima.jp

N 九州介護ロボット開発・実証・普及促進センター

福岡県北九州市小倉北区馬場一丁目7-1
総合保健福祉センター1階
(北九州市介護実習普及センター 福祉用具普及プラザ九州内)

TEL: 093-2720-2646
アドレス: krobo1@sso-education.co.jp
URL: <https://aes-medicalwelfare.com/krobo/>

P 鹿児島県介護実習・普及センター

鹿児島県鹿児島市山下町14-50
かこしま県民交流センター内

TEL: 099-221-6515
アドレス: kaigo7-kakenshakyo@p05.synapse.ne.jp

リビングラボ

**1 Care Tech ZENKOUKAI Lab
(社会福祉法人 普光会 サンタフェ総合研究所)**

東京都大田区東横谷六丁目4番17号

TEL: 03-5735-8080
アドレス: sfri@zenkoukai.jp

**2 Future Care Lab in Japan
(SOMPOホールディングス(株)、SOMPOケア(株))**

東京都品川区東品川4-13-14
グラスキューブ品川10階

TEL: 03-5781-5430
アドレス: HPにてお問い合わせください
URL: <https://futurecarelab.com/>

**3 柏リビングラボ
(国立研究開発法人 産業技術総合研究所)**

千葉県柏市柏の葉6-2-3
東京大学柏IIキャンパス内社会イノベーション棟

TEL: 029-861-3427
URL: <https://toyama-kaitech.jp/>
アドレス: M-living-lab-mi@aist.go.jp

**4 森田医科大学 ロボティクススマートホーム
活動支援機器研究実証センター**

愛知県豊明市岩手町田舎ヶ丘1番地38
森田医科大学院内

TEL: 0562-93-9720
アドレス: center-rsh@fujiita-hu.ac.jp
URL: <https://www.fujiita-hu.ac.jp/rsh-aet/>

**5 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター
健康長寿支援ロボットセンター**

愛知県大府市森岡町7-430

TEL: 0562-46-2311
アドレス: platform2020@nccg.go.jp

**6 スマートライフケア共創工房
(国立大学法人 九州工業大学)**

福岡県北九州市若松区ひびきの2-5
情報技術高度化センター

TEL: 093-603-7738
アドレス: slo3lab@brain.kyutech.ac.jp

**7 吉備高原
医療リハビリテーションセンター**

岡山県加賀郡吉備中央町吉川7511

TEL: 0866-56-7141
アドレス: syomu@kibibira.johas.go.jp

**8 東北大学
青森山リビングラボ**

宮城県仙台市青葉区荒巻字青森6-6-01
東北大学大学院工学研究科機械系共同棟5階

TEL: メールにてお問い合わせください
アドレス: living-lab@srd.mech.tohoku.ac.jp

生産性向上相談センター

I 北海道介護ロボット普及推進センター

北海道札幌市中央区北2条西7丁目1番地
かでる27

TEL: 011-980-3161
アドレス: ijyou@dosyskyo.or.jp
URL: <http://www.dosyskyo.or.jp/carerobot/index.html>

II 香森県(仮)介護現場向上総合相談センター

TEL: 017-777-0012
FAX: 017-777-0015

III 山梨県介護福祉総合支援センター

山梨県甲府市北新1-2-12 山梨県福祉プラザ1階

TEL: 055-254-8680
FAX: 055-254-8690

**IV 社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団
兵庫県介護福祉のまちづくり研究所**

兵庫県神戸市西区曙町1070

TEL: 078-925-9282
アドレス: robo-shien@assitech.hwo.or.jp
URL: <https://www.assitech.hwo.or.jp/>

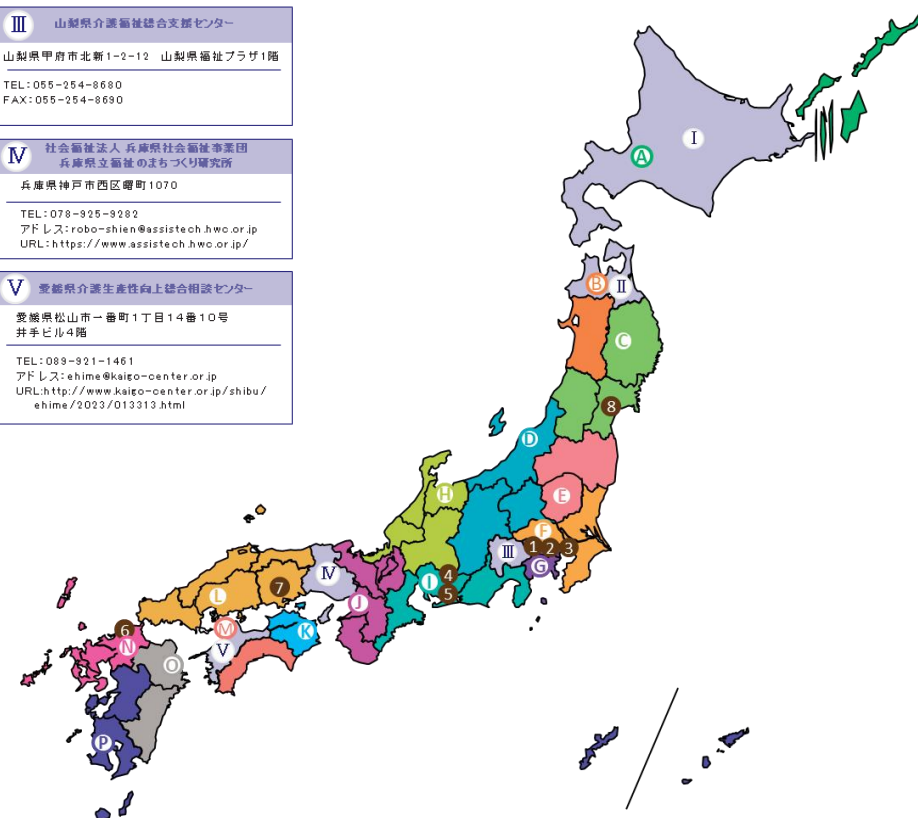
V 愛媛県介護生産性向上総合相談センター

愛媛県松山市一番町1丁目14番10号
井手ビル4階

TEL: 089-921-1461
アドレス: ehime@kaigo-center.or.jp
URL: <http://www.kaigo-center.or.jp/shibu/ehime/2023/013131.html>

活用にあたっての留意点

●相談窓口へお越しの際は、電話やメール等で事前予約を行っていただくとスムーズにご案内できます。事前予約がなく、直接来訪された方も相談対応は可能です。



介護ロボット導入の効果の考え方

■ 介護ロボット導入の効果の考え方

介護ロボット
導入の効果

=

介護ロボットの導入

×

マネジメント

例) 見守りロボット

見守りロボットの
効果



=

見守りロボットの導入

- ・ 利用者の動きを検知し、**アラームを鳴らす**
- ・ タブレットに**居室内の画像**を映し出す

×

見守りロボットのオペレーション
の再構築

- ・ **どのような利用者**に使うか
／使わないか
- ・ タブレットの充電管理**ルール**
- ・ **アラームの音量**は3
- ・ **訪室ルール**
寝返り→訪室なし
ベッドからはみ出し→後で訪室
ベッド上起居→急いで訪室

(出典) 介護ロボットポータルサイト、「ロボット技術の介護利用における重点分野」

相談窓口の取組 -概要-



介護ロボットプラットフォーム



各種相談への対応



介護ロボットの試用貸出



体験展示



研修会の開催



相談窓口の取組 -体験展示-



介護ロボットプラットフォーム



※各相談窓口では「ロボット技術の介護利用における重点分野」（平成29年10月改定）における6分野13項目に該当する製品及び介護ロボットの試用貸出リストの中から原則8種類の介護ロボットの展示を行っています。

相談窓口の取組 - 伴走支援 -

■ 伴走支援のイメージ

訪問後に適宜フォローアップ

訪問後は、電話等で状況確認。必要に応じてアドバイザーがサポートを実施

訪問①

- ・介護現場の課題抽出
- ・介護ロボットの選定

手順1

改善活動の準備をしよう

手順2

現場の課題を
見える化
しよう

手順3

実行計画を
立てよう

手順4

改善活動に
取り組もう

訪問②

- ・導入計画書の作成
- ・介護ロボットの試行的運用

手順5

改善活動を
振り返ろう

訪問③

- ・試行錯誤を繰り返し、介護ロボットの本格導入を目指す

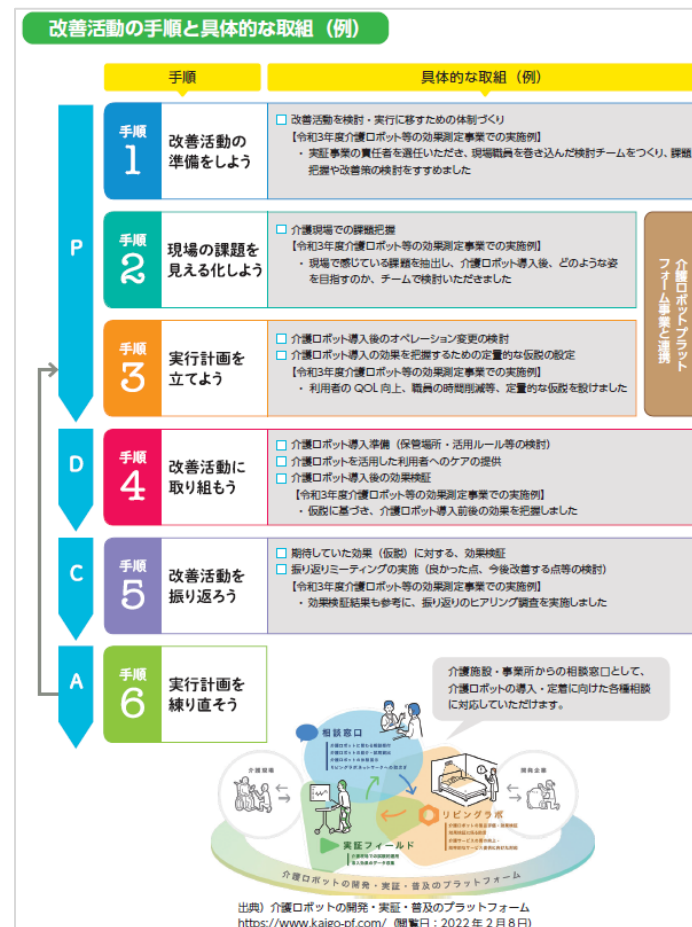
手順6

実行計画を
練りなおそう

導入プロセスでの
気づきや試行錯誤を
含めた経験を
他施設に伝達できる
ベンチマーク施設の創出

相談窓口の取組 -介護ロボットのパッケージ導入モデル-

■ 介護ロボットのパッケージ導入モデル



相談窓口の取組 -研修会-



介護ロボットプラットフォーム

介護ロボット活用推進 研修会のご案内

本研修会は、参加者が介護ロボットを効果的に導入するためのステップや、ポイントを理解することで、課題解決に必要な機器の選定等、円滑な介護ロボットの導入及び活用につなげることを目的として開催いたします。また、介護ロボットの導入を効果的に行うには、現場の課題を抽出することが非常に重要となります。本研修会のワークショップでは、効果的に現場の課題をみえる化する「因果関係図づくり」の手法について学ぶことができます。

参加費
無料

対象 ▶ 介護事業所・施設の経営層及び現場職員

定員 ▶ 先着順：1施設2名様（経営層1名・現場担当者1名）

先着
24名

日程・会場

開催場所 ▶ 富山県総合福祉会館（サンシップとやま）1階 福祉ホール

2021年6月19日（土）13:00～16:00（受付開始 12:30）

プログラム

12:55-13:00 オリエンテーション

13:00-13:05 開会のあいさつ

富山県介護実習・普及センター 所長 高瀬 真由子

13:05-13:15 介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業
地域拠点の役割と事業内容についてのご紹介

株式会社 NTTデータ経営研究所

13:15-13:55 講演：「介護ロボットの効果的な導入方法」

介護ロボットに期待されるメリットと効果的な導入・活用へのアプローチ
株式会社NTTデータ経営研究所 足立 圭司

13:55-15:55 ワークショップ

「現場の課題を見える化する因果関係図づくり」

株式会社NTTデータ経営研究所 足立 圭司、大塚 留治、池永 茜

16:00 閉会のあいさつ

富山県介護実習・普及センター

主催：富山県介護実習・普及センター

「厚生労働省：令和3年度 介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム構築事業」

【問合せ先】 〒930-0094 富山市安住町5番21号 富山県総合福祉会館（サンシップとやま）2階

富山県介護実習・普及センター

担当 高瀬真由子 松田裕子

TEL 076-403-6840

FAX 076-432-6307



研修の様子

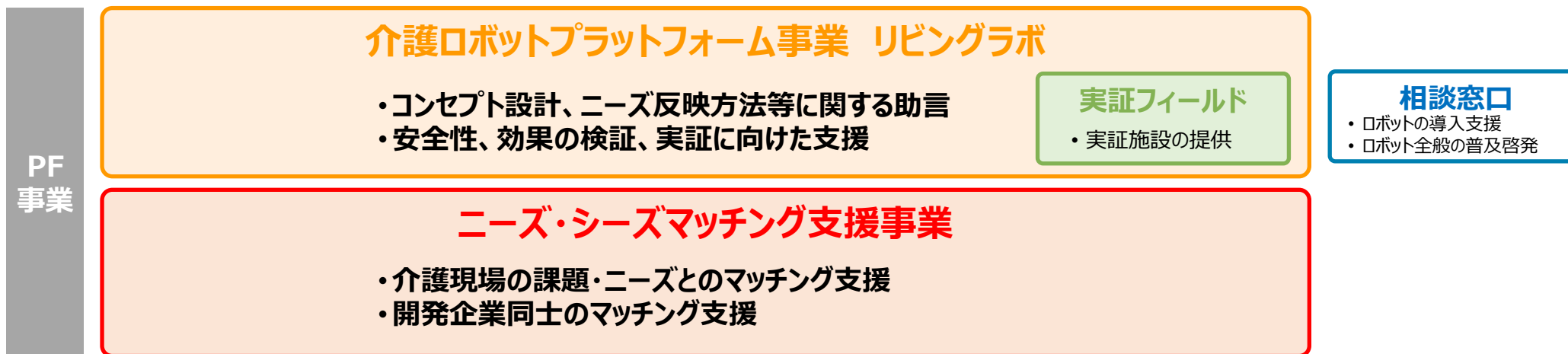
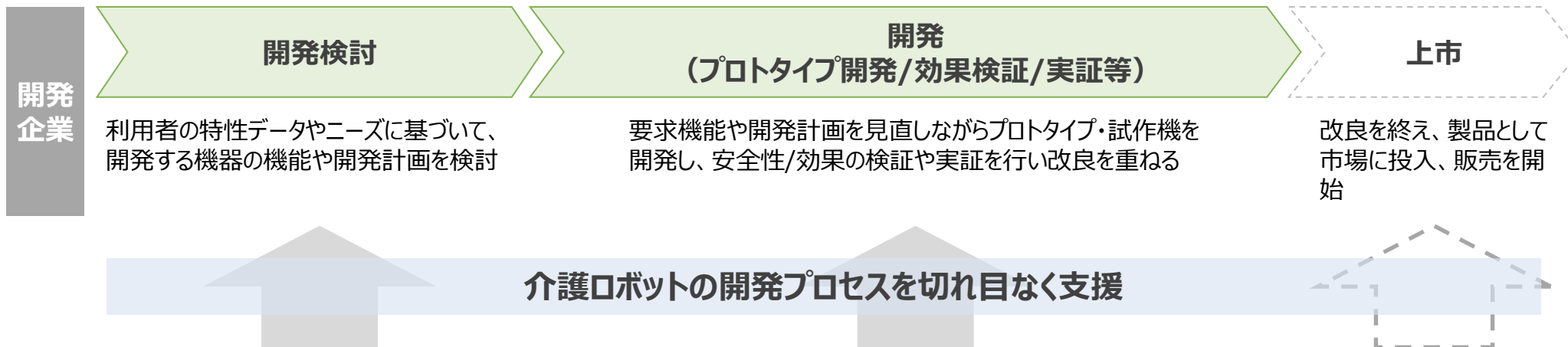


研修会の開催概要の一例



開発企業（シーズ）に対する支援の概要

■ 介護ロボットの開発プロセスにおける企業に対する支援内容



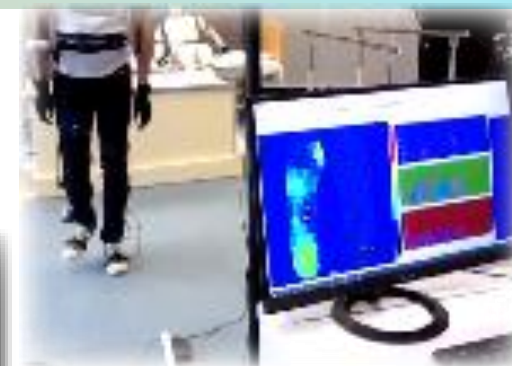
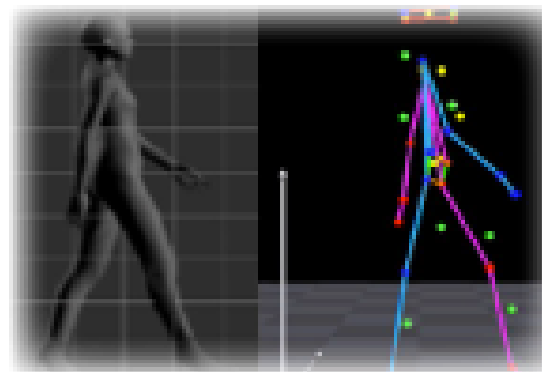
リビングラボの取組 -概要-



介護ロボットプラットフォーム



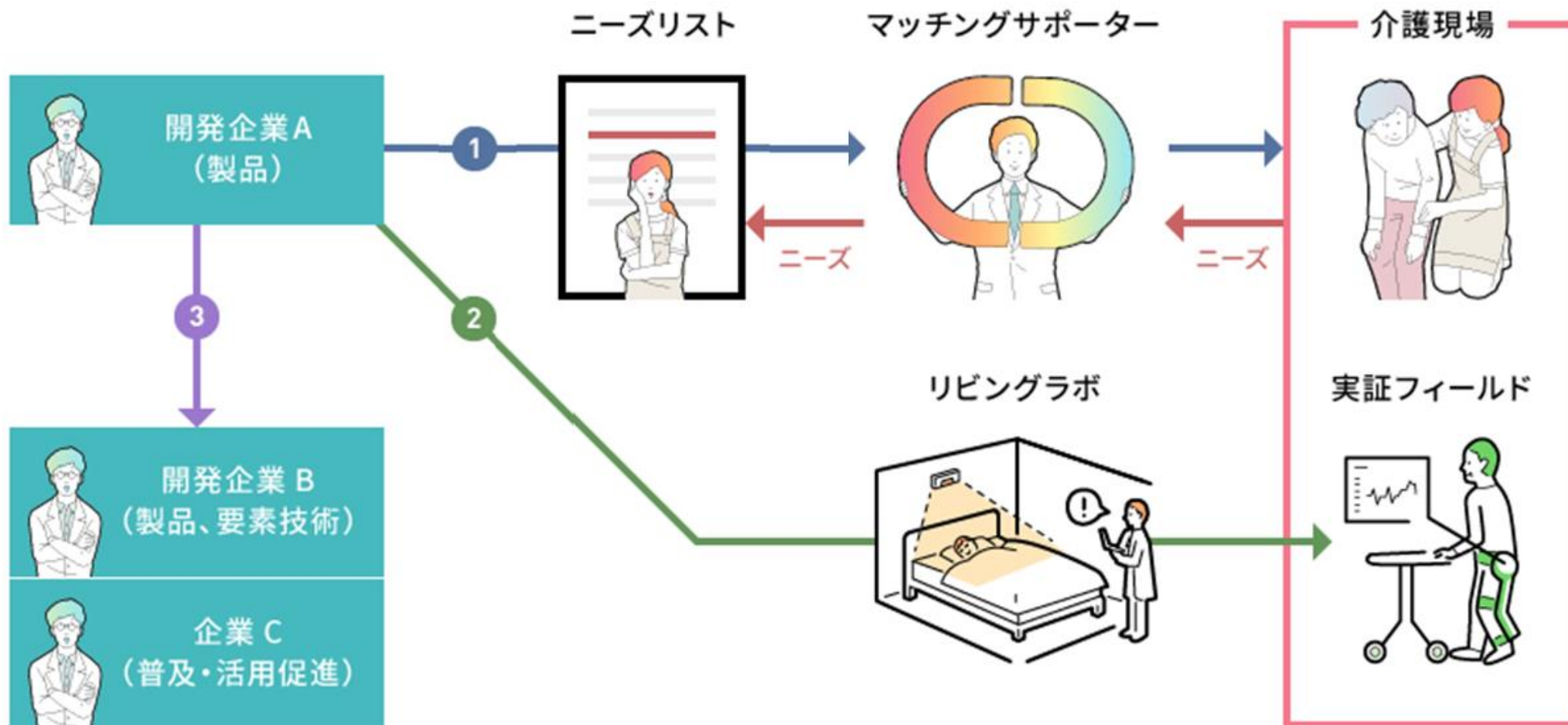
介護ロボットの製品評価・効果検証



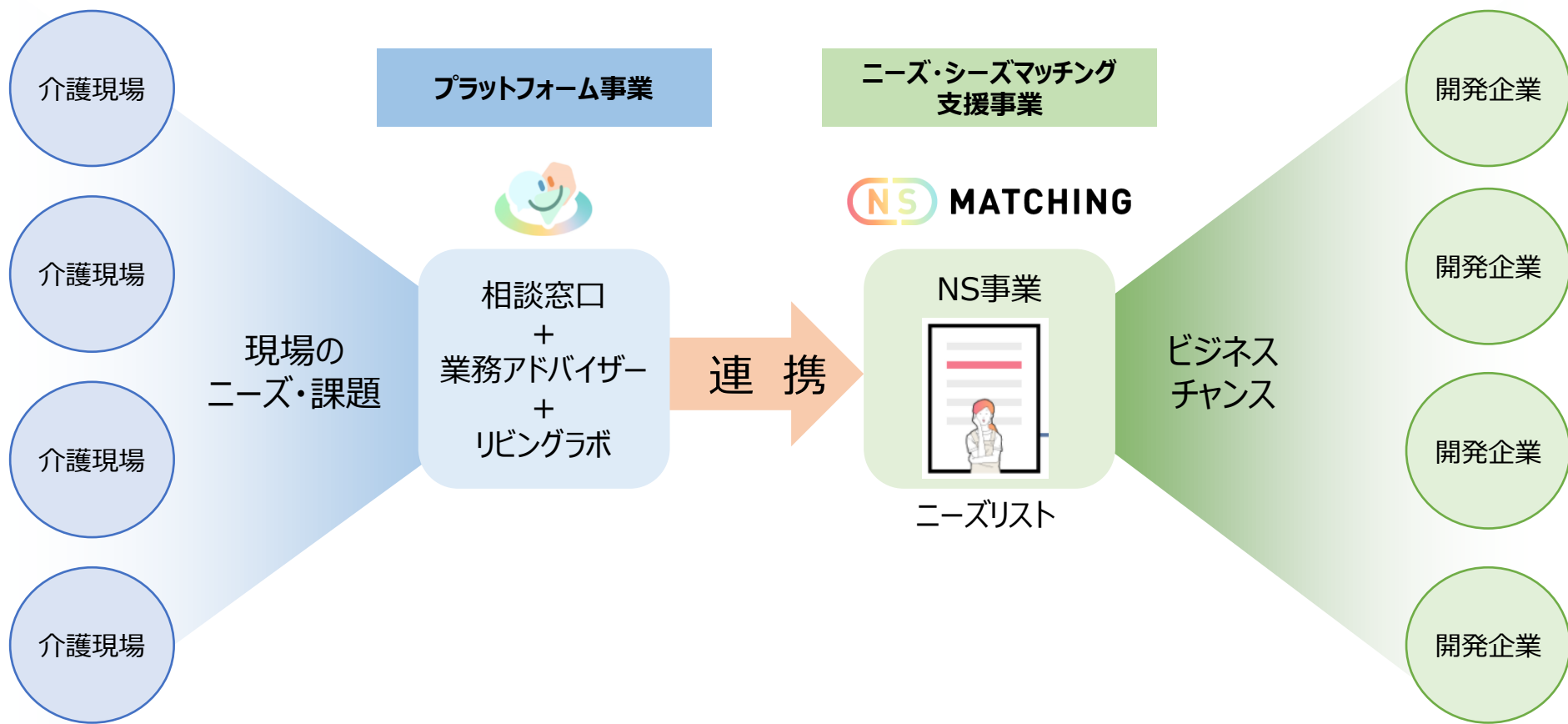
介護現場での実証支援



ニーズ・シーズマッチング支援事業



NS事業とPF事業の連携によるニーズリストの拡充



ニーズリスト（施設の場合）

		課題の持ち主		
		被介護者	介護者	家族
生活 場面	睡眠	・排泄確認による睡眠障害と業務の効率化 ・夜間の見守り業務における精神的・身体的負担	・排泄確認による睡眠障害と業務の効率化 ・利用者の体調変化や事故に対する適切な判断・対応の標準化と職員支援 ・夜間の見守り業務における精神的・身体的負担	
	覚醒・起居	・夜間の見守り業務における精神的・身体的負担	・利用者の体調変化や事故に対する適切な判断・対応の標準化と職員支援 ・デイルーム・トイレ・居室における見守り・声掛け ・夜間の見守り業務における精神的・身体的負担 ・トイレ・ベッドでの移乗介助時の腰部の負担軽減	・トイレ・ベッドでの移乗介助時の腰部の負担軽減
	離床			
	移乗	・吊り上げないベッド・車椅子間の移乗介護 ・排泄時の移乗介助（車いす⇄便座）・立位保持における介護者の身体的負担 ・トイレへの歩行車での安全な移動	・移乗リフト操作技術の習得 ・吊り上げないベッド・車椅子間の移乗介護 ・狭小スペースにおける排泄介助 ・排泄時の移乗介助（車いす⇄便座）・立位保持における介護者の身体的負担 ・トイレへの歩行車での安全な移動 ・立ち上がり介助におけるタイミングの計り方 ・デイルーム・トイレ・居室における見守り・声掛け ・トイレ・ベッドでの移乗介助時の腰部の負担軽減	・狭小スペースにおける排泄介助 ・排泄時の移乗介助（車いす⇄便座）・立位保持における介護者の身体的負担 ・立ち上がり介助におけるタイミングの計り方 ・トイレ・ベッドでの移乗介助時の腰部の負担軽減
	移動（屋内）	・痙攣による日常生活における突然の脱力によって起こる転倒時の頭部保護 ・排泄時の移乗介助（車いす⇄便座）・立位保持における介護者の身体的負担 ・認知症周辺症状の回避・対応 ・トイレへの歩行車での安全な移動	・痙攣による日常生活における突然の脱力によって起こる転倒時の頭部保護 ・排泄時の移乗介助（車いす⇄便座）・立位保持における介護者の身体的負担 ・認知症周辺症状の回避・対応 ・トイレへの歩行車での安全な移動 ・車椅子利用者の移動介助の効率化	・痙攣による日常生活における突然の脱力によって起こる転倒時の頭部保護 ・排泄時の移乗介助（車いす⇄便座）・立位保持における介護者の身体的負担 ・認知症周辺症状の回避・対応

<https://www.kaigo-ns-plat.com/needs/institution.html>

ニーズ・シーズマッチング支援事業のホームページ 介護分野の歩き方



介護分野の歩き方

介護ロボット業界への参入に向けて知っておきたい介護業界の特徴や動向、製品開発から事業化に向けたポイント、国内外の開発事例など、介護現場やテクノロジーに詳しい専門家による解説動画を紹介いたします。



介護現場の動画

施設介護

在宅介護



介護業界の動向



介護業界のDX、テクノロジー活用
ニーズの高まり

宮本 隆史 氏
社会福祉法人 善光会 理事 最高執行責任者 統括施設
局長



介護現場における生産性向上につ
いて

佐々木 憲太 氏
厚生労働省 老健局高齢者支援課 介護業務効率化・
生産性向上推進室 介護ロボット政策調整官

<https://www.kaigo-ns-plat.com/>

NS MATCHING 2022

お知らせ 関連リンク集

企業エントリー

事業概要

マッチング支援

ニーズリスト

サポーター・リビングラボ

介護分野の歩き方

介護現場の動画【在宅介護】

介護現場に協力を頂き、実際に介護を行っている様子を撮影させていただいた動画を公開しています。

※本動画には、撮影のため、通常の介護業務では参加しないメンバーが含まれています。

※撮影協力：社会福祉法人福寿会 デイサービスセンターいなみ、福野デイサービスセンター、ふく満ホームヘルプサービス事業所、ふく満訪問入浴介護事業所



デイサービス
朝の送迎

デイサービスにおける、朝の利用者様の送迎の場面



リハビリ特化型デイサービス
送迎～機能訓練～帰りの送迎

リハビリ特化型デイサービスにおける、利用者様の
送迎、機能訓練および帰りの送迎の場面



定期巡回・随時対応型訪問介護看護
食事介助

定期巡回・随時対応型訪問介護看護にて提供される
食事介助の場面



訪問入浴介護
準備～入浴介助

訪問入浴介護での、入浴準備および入浴介助の場面



(ご案内) 第3回 東北Kaigo-Tech実践研究会



介護ロボットプラットフォーム

第3回 東北Kaigo-Tech実践研究会

厚生労働省「介護現場の生産性向上に向けた介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業」

参加費
無料

先着
200名

日程 ▶ 2024年2月26日（月）14:30～16:30（受付開始 14:00）

定員 ▶ 200名（先着）

対象 ▶ 介護事業所・介護ロボット開発企業・関連団体・学生の皆様 等
※ご関心のある方はどなたでも歓迎いたします

会場 ▶ オンライン（Zoom）

■プログラム

14:30-14:35	開会 公益財団法人いきいき岩手支援財団 岩手県高齢者総合支援センター 副センター長 岩手相談窓口 玉山 公一氏
14:35-14:50	講演：介護現場における生産性向上の取組推進に向けた 施策について 厚生労働省 老健局高齢者支援課 介護業務効率化・生産性向上推進室 介護ロボット政策調整官 佐々木 憲太氏
14:50-15:05	講演：介護ロボットプラットフォーム事業における 岩手相談窓口の取り組み 公益財団法人いきいき岩手支援財団 岩手県高齢者総合支援センター 副センター長 岩手相談窓口 玉山 公一氏
15:05-15:25	研究発表：「食事場面の見直しによる業務改善」 ～業務の標準化に向けて～ 社会福祉法人花輪ふくし会 養護老人ホーム和光園 介護員 伊藤 雄也氏
15:25-15:30	休憩
15:30-15:50	研究発表：夜勤の『大変』を探り業務の見直しで負担軽減を 図る～再アセスメントで利用者の安全を考える～ 特定非営利活動法人ファミリースポートおひさま 施設長 村田 美幸氏
15:50-16:10	研究発表：仙台フィンランド健康福祉センターのケアテック （介護×IT）の取り組み 公益財団法人仙台市産業振興事業団 FWBC推進本部長 沼田 直行氏
16:10-16:30	研究発表：介護現場ICT化の課題と「ケア樹」の取り組み 株式会社グッドツリー 代表取締役社長 西原 翼氏

お申し込みはこちら
<https://586f057e.form.kintoneapp.com/public/kaigopf-tohoku-kaigo-tech20240226>
申し込み締め切り：2024年2月16日（金）
先着順での受付となります。
参加確定者のみ、メールにて会場またはZoomリンクのご案内をいたします



主催：東北Kaigo-Tech実践研究会

お問合わせ：介護現場の生産性向上に向けた介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業 事務局
株式会社NTTデータ経営研究所 先端技術戦略ユニット
Healthcare Implementationグループ (plat2020@nttdata-strategy.com)

【第3回東北Kaigo-Tech実践研究会】

○開催日時：2024年2月26日（月）
14:30～16:30（受付開始14:00）

○定員：200名（先着）

○開催形式：オンライン（ZOOM）

○対象：ご関心のある方はどなたでも歓迎
※東北地域の方に限りません

○申込フォーム：

<https://586f057e.form.kintoneapp.com/public/kaigopf-tohoku-kaigo-tech20240226>



(参考) プラットフォーム事業のホームページのご紹介



介護ロボットの開発・実証・普及の
プラットフォーム

施設の方向け

相談窓口にご相談

開発企業向け

リビングラボに相談

相談窓口にご相談

事業概要 施設の方はこちら 開発企業の方はこちら ニーズ・シーズマッチング支援事業 **お役立ち情報**

助成金・補助金の情報

令和4年度 介護機器の導入に係る助成制度 一覧		
更新日: 令和4年6月		
本資料は、都道府県別に1シートに纏めています。		
掲載総件数 64件		
No.	都道府県	掲載件数
1	北海道	3件
2	青森県	1件
3	岩手県	1件
4	宮城県	2件
5	秋田県	1件
6	山形県	1件
7	福島県	2件
8	茨城県	1件
9	栃木県	1件
10	群馬県	2件
11	埼玉県	2件
12	千葉県	2件
13	東京都	1件
14	神奈川県	6件
15	新潟県	1件
16	富山県	1件
17	石川県	1件
18	福井県	0件
19	山梨県	1件
20	長野県	1件
21	岐阜県	1件
22	静岡県	1件
23	愛知県	1件
24	三重県	1件
25	滋賀県	1件
No.	都道府県	掲載件数
26	京都府	2件
27	大阪府	1件
28	兵庫県	1件
29	奈良県	1件
30	和歌山県	2件
31	鳥取県	
32	島根県	
33	岡山県	
34	広島県	
35	山口県	
36	徳島県	
37	香川県	
38	愛媛県	
39	高知県	
40	福岡県	
41	佐賀県	
42	長崎県	
43	熊本県	
44	大分県	
45	宮崎県	
46	鹿児島県	
47	沖縄県	

※ 各都道府県ページにおいて、グレイアウトされた事業は6月15日(水)時点で公募期間が終了したものです。

介護ロボットの便覧、PV動画集

1. 移乗介助の負担軽減.....3

2. 移動(廊下・室内)の自立支援.....

3. 排泄介助の負担軽減.....

4. 排泄の自立支援.....

5. 見守り(施設・在宅)の効率化.....

6. コミュニケーション・レクリエーションの.....

7. 入浴介助の負担軽減.....

8. 間接的な業務の効率化・負担軽減.....

9. その他の業務の効率化・負担軽減.....

10. その他の生活動作の自立支援.....

1. 移乗介助の負担軽減

CYBERDYNE株式会社

HALの腰タイプ

●製品概要

【介護支援用途】
介護者が移乗介助や中継作業、入浴介助を行う際に、腰の負担を軽減するために使用。
【自立支援用途】
見守りの応た力が装置し、体幹動作や立ち降り動作を補助し、機能向上を促すために使用。

●利用場面:
介護者の移乗介助(介護者に装着)

●製品のユーザー:
介護施設・事業所の職員および介護者

●主要な機能

➢ 介護者の移乗介助
介護者が移乗介助や中継作業、入浴介助を行う際に、腰の負担を軽減するために使用。
【自立支援用途】
見守りの応た力が装置し、体幹動作や立ち降り動作を補助し、機能向上を促すために使用。

●導入効果

➢ 介護者の負担軽減
お尻・腰・膝の関節に負担がかかる動作を減らし、腰の負担を軽減することで、歩行時のバランス改善や立位保持時間の延長など機能向上が示唆される効果が得られた。

➢ 介護者の自立支援
HALを装着して行う体幹動作や立ち降り動作を無理なく繰り返し行うことで、歩行時のバランス改善や立位保持時間の延長など機能向上が示唆される効果が得られた。

●製品仕様

製品名: HAL-0004-0004P
製品型番: HAL-0004-0004P
製品重量: 約10kg
製品寸法: 約1000mm(長さ) x 約100mm(幅) x 約100mm(高さ)

●お問い合わせ先

お問い合わせ先: 株式会社サイバーダイン
お問い合わせ先: 株式会社サイバーダイン
お問い合わせ先: 株式会社サイバーダイン

1. 移乗支援

NTTデータ経営研究所_介護テクノロジー関連

0:06

2. 移乗支援「自動寝返り支援ベッド」

NTTデータ経営研究所_介護テクノロジー関連

2:17

3. KneeBO歩行運動アシスト

FREE Bionics Japan

1:15

4. ROBOHELPER SASUKE マッスル株式会社

SASUKE

2:06

5. 移乗サポートロボット Hug T1-02

FUJI CORPORATION Official

1:43

6. 長期化する介護生活を支える Hug L1

FUJI CORPORATION Official

2:17

7. レイボ V2.5 この国を支える全ての作業員たちへ。

EXGEL Official Channel

2:01

移乗介護「マッスルスーツ Every」



Kaigo-Robot
Platform 2023